



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 もしもしホットライン
コード番号 4708 URL <http://www.moshimoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹野 秀昭

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長

(氏名) 濱根 暁

TEL 03-5351-7200

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	23,136	△15.9	3,268	△34.9	3,300	△34.7	2,011	△34.8
25年3月期第1四半期	27,523	13.9	5,021	129.0	5,054	127.2	3,087	151.3

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,020百万円 (△34.6%) 25年3月期第1四半期 3,089百万円 (153.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	29.19	—
25年3月期第1四半期	44.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	53,311	41,523	77.7	601.33
25年3月期	55,956	41,571	74.1	601.66

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 41,443百万円 25年3月期 41,466百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	28.00	—	30.00	58.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	14.00	—	15.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,500	△21.6	4,200	△54.1	4,250	△53.8	2,600	△51.6	37.72
通期	83,000	△17.4	6,430	△51.5	6,490	△51.5	4,000	△49.1	58.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	69,503,040 株	25年3月期	69,503,040 株
26年3月期1Q	582,036 株	25年3月期	582,036 株
26年3月期1Q	68,921,004 株	25年3月期1Q	68,921,004 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の国内経済は、日銀による歴史的金融緩和策の実施をはじめとする、アベノミクス効果への期待感を背景に景況感が好転するなど概ね堅調に推移しました。

当社グループが属するBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）業界も、株式市場の活況を受けた金融向け需要の拡大や、コスト削減を主眼とするアウトソース化の動きが引き続き見られました。

こうした中、当社グループは、金融、情報産業向けなどが好調だったものの、近年当社業績の伸びに大きく貢献し、前年同期売上に寄与した官公庁向け大型バックオフィス業務減少の影響をカバーできず、当第1四半期の連結売上高は、23,136百万円（前年同四半期比15.9%減）となりました。

また、利益面では、既存の継続業務については安定的に推移したものの、大型スポット業務の減少や、新規業務の立上げコストなどが要因となり、同四半期経常利益は3,300百万円（同34.7%減）、同四半期純利益は2,011百万円（同34.8%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①テレマーケティング事業

インバウンドサービスは、金融向けが堅調に推移した一方、公共向け大型スポット業務、放送向け業務の縮小などがあり、同サービスの売上高は11,048百万円（同1.2%減）となりました。

アウトバウンドサービスは、前年同期売上に寄与した通信向けプロモーション業務の減少を受け、同サービスの売上高は1,666百万円（同22.5%減）となりました。

テレマーケティング関連サービスは、金融向けをはじめとする人材派遣業務は堅調に推移したものの、官公庁向け大型業務の減少が大きく影響し、同サービスの売上高は8,391百万円（同28.3%減）となりました。

②フィールドオペレーション事業

フィールドオペレーション事業は、通信向け大型スポット業務の剥落、官公庁向け業務の減少の影響等から1,890百万円（同20.3%減）となりました。

③その他

主に連結子会社である株式会社ヴィクシアのデジタルマーケティング関連売上高で構成されており、その連結売上高は138百万円（同12.5%増）となりました。

なお、デジタルマーケティング関連サービスの収益表示は、純額表示による方法を採用しておりますが、総額表示による方法を用いた場合、同サービスの売上高は、679百万円（同20.2%増）となります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、53,311百万円となり、前連結会計年度末比2,644百万円の減少となりました。これは現金及び預金の減少等によるものです。

負債は11,787百万円となり、前連結会計年度末比2,597百万円の減少となりました。これは法人税等の支払を行ったことによるものです。

なお、純資産は41,523百万円となり、自己資本比率は77.7%となったことで、前連結会計年度末から3.6ポイント上昇しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期につきましては、複数の大型業務において、業務の効率化等により、採算性が向上したことなどが寄与し、期初想定を上回る売上、利益水準を確保することができました。

一方、第2四半期以降につきましては、複数の大型業務の終了が見込まれるほか、新規業務の構築立ち上げにかかわる一時的な利益率低下懸念など、現時点では不確定要素が多く、不透明感を拭えない状況にあります。

以上の諸要因を鑑み、平成25年5月10日に公表した第2四半期累計期間に関しては業績見通しを修正するものの、通期の業績見通しについては数字を据え置くものとなりました。

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,611,320	15,928,430
受取手形及び売掛金	9,059,185	8,571,269
仕掛品	1,458,145	1,569,485
貯蔵品	14,466	6,940
預け金	14,000,000	14,000,000
その他	2,134,461	1,474,504
貸倒引当金	△11,946	△10,124
流動資産合計	45,265,632	41,540,505
固定資産		
有形固定資産	2,209,751	2,032,331
無形固定資産		
のれん	210,667	184,161
その他	432,594	669,674
無形固定資産合計	643,261	853,835
投資その他の資産	7,837,851	8,884,891
固定資産合計	10,690,864	11,771,058
資産合計	55,956,497	53,311,564
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,737,091	1,619,134
未払金	5,294,191	4,956,617
未払法人税等	3,837,012	773,691
賞与引当金	801,599	1,210,738
役員賞与引当金	63,000	9,850
資産除去債務	332,012	238,479
その他	1,474,799	2,138,799
流動負債合計	13,539,706	10,947,309
固定負債		
退職給付引当金	220,937	216,644
役員退職慰労引当金	42,157	26,720
資産除去債務	582,527	596,935
固定負債合計	845,621	840,301
負債合計	14,385,327	11,787,610

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	998,256	998,256
資本剰余金	1,202,750	1,202,750
利益剰余金	39,977,823	39,922,150
自己株式	△592,315	△592,315
株主資本合計	41,586,514	41,530,841
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△115,932	△84,774
為替換算調整勘定	△3,831	△2,105
その他の包括利益累計額合計	△119,764	△86,879
少数株主持分	104,419	79,991
純資産合計	41,571,169	41,523,953
負債純資産合計	55,956,497	53,311,564

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	27,523,726	23,136,195
売上原価	20,632,513	17,907,034
売上総利益	6,891,213	5,229,161
販売費及び一般管理費	1,869,965	1,960,467
営業利益	5,021,247	3,268,693
営業外収益		
受取利息	9,138	7,577
受取配当金	11,951	12,655
その他	17,174	17,226
営業外収益合計	38,264	37,459
営業外費用		
持分法による投資損失	4,226	3,649
為替差損	293	1,097
その他	913	497
営業外費用合計	5,433	5,243
経常利益	5,054,078	3,300,908
特別利益		
固定資産売却益	—	1,823
特別利益合計	—	1,823
特別損失		
減損損失	26,045	—
特別損失合計	26,045	—
税金等調整前四半期純利益	5,028,033	3,302,732
法人税、住民税及び事業税	2,069,175	1,130,742
法人税等調整額	△128,743	184,460
法人税等合計	1,940,431	1,315,203
少数株主損益調整前四半期純利益	3,087,602	1,987,529
少数株主損失(△)	—	△24,427
四半期純利益	3,087,602	2,011,956

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,087,602	1,987,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△443	31,158
持分法適用会社に対する持分相当額	2,074	1,726
その他の包括利益合計	1,630	32,884
四半期包括利益	3,089,232	2,020,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,089,232	2,044,841
少数株主に係る四半期包括利益	—	△24,427

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	テレマーケティング事業	フィールドオペレーション事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	25,029,176	2,371,149	27,400,325	123,401	27,523,726	—	27,523,726
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	49,828	662	50,491	—	50,491	△50,491	—
計	25,079,005	2,371,811	27,450,817	123,401	27,574,218	△50,491	27,523,726
セグメント利益 又は損失(△)	5,040,115	△13,874	5,026,241	△3,321	5,022,919	△1,671	5,021,247

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタルマーケティング関連売上高を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	テレマーケティング事業	フィールドオペレーション事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	21,106,415	1,890,969	22,997,385	138,810	23,136,195	—	23,136,195
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,328	10,485	11,813	2,556	14,370	△14,370	—
計	21,107,743	1,901,455	23,009,198	141,367	23,150,565	△14,370	23,136,195
セグメント利益 又は損失(△)	3,246,135	58,643	3,304,778	△36,087	3,268,691	2	3,268,693

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタルマーケティング関連売上高を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。